

幼稚園教諭・保育士・留学モデル

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	
		前期 (1セメスター)	後期 (2セメスター)	前期 (3セメスター)	後期 (4セメスター) 留学対応セメスター	前期 (5セメスター)	後期 (6セメスター)	前期 (7セメスター)	後期 (8セメスター)		
基盤科目	外国語	A C E	English Fluency I ● Academic English ●	English Fluency II ● CLIL ●	Integrated Skills I ●		ESP (Child Studies)	Integrated Skills II ●		7単位	
		日本語									
		海外研修		海外実地研修 (ハワイ)							1単位
	基本技能		情報リテラシー ● 体育実技 I ●	体育講義 ●			体育実技 II △ 社会調査法 □				7単位
	現代教養	新潟学		新潟県の地産地消 △	新潟県の地域計画とまちづくり △ 地域協働演習 △						5単位
		歴史と文化		美術 △							2単位
		人間社会と科学	教育学概論 △	異文化コミュニケーション論 △							4単位
		社会と経済の仕組み			日本国憲法 △ ○ 行政学入門 △						4単位
	展開科目 学部 共通科目	共通科目	人間生活学概論 ●								2単位
		健康栄養科目群	食と健康 △								2単位
子ども科目群		生活構造論 △								2単位	
保育の本質と目標		教育原理 ● ○ □ 社会福祉論 ● ○ □ 子ども家庭福祉 ● ○ □	保育者論 ○ 子育て支援論 ○ 幼児教育学 ● ○	保育原理 ○		教職概論 ○ 社会的養護 I ○	教育制度 ○ 子ども家庭支援論 ○	子育て支援演習		23単位	
子どもの心とからだ		子ども家庭支援の心理学 ○	乳幼児発達心理学 ● ○ ○	子どもの食と栄養 ○		子どもの保健 ● ○ 子どもの理解と支援 ○ ○	子どもの健康と安全 ○	子どもの発達相談		11単位	
子どもの文化		造形基礎 児童文学 ● ○	歌唱 子どもの造形 ● ○ ○ 子どもの運動 ● ○ ○ 子どもの音楽 ● ○ ○ 子ども文化 ○	ピアノ I ○ 運動技能					子どもと絵本・昔話	11単位	
保育の内容・方法		保育内容 (総論) ● ○ ○ 保育内容 (言葉 I) ● ○ ○	保育内容 (人間関係 I) ● ○ ● 保育内容 (環境 I) ● ○ ○	保育内容 (音楽表現 I) ● ○ ○ 保育内容 (造形表現 I) ● ○ ○ 保育内容 (健康 I) ● ○ ○ 乳児保育 I ○ 個別支援を必要とする子どもの保育 ○ ○ 幼児教育課程論 ● ○ ○ 保育方法・技術 ○		保育内容 (言葉 II) 保育内容 (造形表現 II A) 保育内容 (総合表現)	保育内容 (造形表現 II B) 乳児保育 II ○ 社会的養護 II ● 教育相談の理論と方法 ○	発達障がいのある子どもの理解と支援 ○ ○		22単位	
地域社会と福祉			障がい者福祉論 ● □			地域福祉論 □	コミュニティ・ワーク論 □ 公的扶助論 □			8単位	
実践演習						保育・教職実践演習 (幼) I ○ ○			保育・教職実践演習 (幼) II ○ ○	2単位	
実習に関する科目				幼稚園教育実習指導 ○ 幼稚園教育実習 I ○		乳幼児保育実習指導 I ○ 幼稚園教育実習 II ○ 乳幼児保育実習 I ○	施設実習指導 I ○ 施設実習 I ○	乳幼児保育実習指導 II 乳幼児保育実習 II		14単位	
卒業研究								卒業研究 ●		4単位	
合計		26単位 (17科目)	27単位 (21科目)	24単位 (19科目)	2単位 (1科目)	23単位 (16科目)	17単位 (14科目)	6単位 (7科目)	6単位 (3科目)	131単位	

●卒業必修 △選択必修 / ○幼稚園教諭免許必修科目 ◎保育士資格必修科目 □社会福祉士国家試験受験資格必修科目

(注) 通年科目などのセメスターを越えて履修する科目の単位数の合計は、最終セメスターに含める。セメスターごとの科目数は通年科目等の種類を問わず、当該セメスターに受講する延べの科目数である。